



目 次

「校内研修支援の広場」	1
センター研究発表会ご案内	2
生徒研究発表会を開催します！	3
教科教育部より	
①使いやすさ大幅アップ！「クリ・チャレ問題」	4
②ご活用ください！「年末年始課題帳」	4

“校内研修支援の広場” (その1)

☆「校内研修支援」って、何？

⇒センターの専門主事が、あなたの学校へ訪問し、研修講座を開くサービスです。

- 学校の都合に合わせて、内容はもちろん、時間や会場、参加者を設定できます。
- 職員会のない水曜日の放課後や、学年会・教科会の研修で呼ぶことができます。
- どんな内容があるのか、サンプルメニューを用意しています。(ホームページ参照)
- 特別な場合をのぞき費用はかかりません。年間通して、随時受付中です。
- 本年度は 10 月末までに、全県で 141 校園・のべ 2943 名の教職員の皆様にご利用いただいています。

☆☆実際に、どんな校内研修が行われたの？

⇒中3初担任の学級指導（中信地区・K中学校）のケースをご紹介します。

- 初めて担任したクラスが卒業年度を迎えたK先生。あふれるほどの思いはあるのだけれど、それが実践につながらない。生徒にうまく伝えられない。そばで見ていた校長先生と研究主任の先生の勧めで、校内研修支援に申し込まれました。事前に、13 項目の課題点リストと学級通信が資料として届けられました。
- 訪問した専門主事は、朝の会からK先生の授業、クラスの他教科の授業、給食指導から帰りの会の合唱練習まで、終日参観しました。放課後の研修会では、K先生の実践のよさ、伝え方の特徴をお伝えし、すでに行っていることの改善点を話し合いました。また、明日以降の行事や受験に立ち向かうクラスづくりに備え、K先生が今までやったことはない方法も交えて紹介し、そのうちのいくつかを実際に試してみることにしました。
- 時期を置いて2回目の訪問。K先生の伝え方、とくに言葉がガラリと変わっていました。その努力と成果を共有し合い、卒業に向けた次なる課題を1つ決めだしていきました。



# センター研究発表会のお知らせ

学校の教育課題に対応する教員の指導力・組織力向上のために

## 平成27年2月20日(金)

総合教育センターが取り組んでいる学校教育に関する研究成果の発表により、県内の各学校・教育関係機関等における研究活動の充実、教員の指導力と組織力の向上に資することを目的として開催します。

県内外の小・中・高・特別支援学校の教職員、教育関係機関等の職員の皆様、ぜひ、ご参加ください。

□ 日 程

時 間	内 容			
9:40 ~	開会行事			
9:50 ~ 12:00	講演 教師のコミュニケーション能力を高めるコーチング 講師 久米 昭洋 氏 常葉大学教職大学院准教授、PHP研究所公認ビジネスコーチ（上級）			
昼 食（センター食堂がご利用いただけます）				
13:00 ~ 16:10	<b>生徒指導・特別支援教育部</b> ■全体発表 児童生徒一人ひとりを大切に する学校づくりをサポ ートするために ■研究発表 〈特別支援教育〉 テーマを明確に、一人 ひとりを大切に生活単 元学習 通常学級における文字 学習入門期の丁寧な指 導・支援 〈生徒指導〉 子どもの心の健康問 題 生徒指導の視点から「 情報モラル教育」につ いて考える	<b>教科教育部</b> ■全体発表 自立と協働を促す学 習指導とは ■教科別研究発表 自立と協働を促す教 科指導の実際 国語 社会 生活 理科 音楽 英語 算数・数学 図工・美術 技術 家庭 ■教科別ワークショップ 明日から役立つ授 業のワンポイント 教科担当専門主事への 個別のご相談も承りま す。 ■課題別分散会 ICT教育 学びがひろ がる！ ICT活用の可 能性 少人数学級指導 強 みを生かす！ 少人数 指導のヒント 家庭学習 学力アッ プ！ 家庭学習の工夫	<b>教職教育部</b> ■座談会 講演会講師 久米先生 と語り合うコーチング の実際 参加者の質疑応答も交 えコーチングについて さらに具体的に学べる 場を用意しました。 ■全体発表 生きる力を育むキャ リア教育 キャリア教育の現状と 課題をもとに、先進校 の取組も紹介しながら 、これからのキャリア教 育について提案しま す。	<b>情報・産業教育部</b> ■情報教育研究発表 学校でICT教育を推 進するために いつでもどこでも誰 でも活用できるICT教 育を提案します。 長野県のICT教育の 現状 ICT機器設備モデル プラン ■協働学習ワークショ ップ 思考力・判断力・表現 力を育む協働学習用ソ フトを体験します。 ■産業教育研究発表 先端技術を用いた環 境実験体験 イオンクロマトグラフ ーを使って身近な「水」 を分析します。 ■産業機器を用いた ワークショップ 科目に生かす環境教 育 実体顕微鏡、電子顕 微鏡による微生物や花 粉等の観察をします。

参加費は無料です。

### ★ 参加申込みく締切り 平成27年2月12日(木) ★

- 長野県総合教育センターのホームページ( <http://www.edu-ctr.pref.nagano.lg.jp/> )から申込書をダウンロードし、郵送またはFAX(0263)51-1290でお申込みください。
- JR塩尻駅、高速バス「広丘野村」バス停からの送迎マイクロバスを利用希望の場合は、事前に申込みが必要です。長野県総合教育センターのホームページから利用申込書をダウンロードし、EメールまたはFAXでお申込みください。
- 申込みいただいた方全員に、折返し「申込み手続き完了のお知らせ」をFAX送信しますので、ご確認ください。(1週間たっても到着しない場合は、企画調査部(0263)53-8802までご連絡ください。)

**【申込み・連絡先】** 〒399-0711 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢 6342-4

TEL (0263) 53-8802 FAX (0263) 51-1290 E-mail : [kikaku@edu-ctr.pref.nagano.jp](mailto:kikaku@edu-ctr.pref.nagano.jp)

専門高等学校及び総合学科高等学校に学ぶ生徒が、学習成果の発表・展示等を通じて、学科の枠を越えてともに学び合い交流することで学習意識の高揚を図り、表現力やコミュニケーション能力を育てるとともに、多くの方々に産業教育に対する理解を促し、新しい時代に即した高等学校における産業教育の活性化を図ることを目指します。

# 生徒研究発表会

専門学科で学ぶ高校生が

学習成果を発表します

**日時** 12月13日(土)  
9時15分～15時10分  
**会場** 長野県総合教育センター



9:15 ~	9:30 ~ 11:55	11:55 ~ 13:00	13:00 ~ 15:00	~ 15:10
開会式	ステージ発表・販売実習PR	昼食・展示・実演・販売	ステージ発表	閉会式

販売	ステージ発表
松代 (松代の特産・食材を生かした弁当) 丸子修学館 (トマトケチャップ、あんずジャム、ピューレ) 北佐久農業 (モモシロップ漬け、アンズシロップ漬け) 臼田 (ステンドアクセサリ) (ジャムとアゾラ米) 辰野 (チョコっとりんごクッキー等) 上伊那農業 (イチゴジャムとトマトジュース) 飯田 OIDE 長姫 (リンゴを使用したお菓子) 下伊那農業 (漬けガール、イチゴジャム、トマトジュース等) 塩尻志学館 (ワインカステラ) 穂高商業 (米粉ブラウニー、シュークリーム等) 松商学園 (ロイヤル蕎麦茶アイス等)	中野立志館 須坂園芸 長野工業 松代 上田千曲 丸子修学館 臼田 富士見 諏訪実業 上伊那農業 赤穂 駒ヶ根工業 池田工業 飯田 OIDE 長姫 蘇南 南安曇農業 エクセラン
	作品展示 など
	長野工業 更級農業 屋代南 上田千曲 丸子修学館 北佐久農業 岩村田 諏訪実業 岡谷工業 上伊那農業 駒ヶ根工業 飯田 OIDE 長姫 下伊那農業 蘇南 木曾青峰 松本工業 池田工業 エクセラン

主催 長野県総合教育センター 後援 長野県産業教育振興会





1 **288枚すべてに解答・解説シートを付けてリニューアル**  
**使いやすさ大幅アップ！ クリャ問題・チャレンジ問題**

ただいま配信中！

クリャ問題が、よく使われているのは“授業時間外”

＜Q:クリャ問題を、「授業時間外」に使っていますか？＞

いいえ:5%

はい:95%

7月に実施した「クリャアンケート」の結果を受け、子どもたち自身が答えあわせをし、自分で間違いの見返しができるクリャ問題に改善しました。



クリャ全問題に解答・解説シートを付けました！

これまで以上に、ドリルや家庭学習で活用しやすくなります。

+αの取組で、更なる学力向上を！

チャレンジ問題に工夫して取り組んで、思考力や表現力を伸ばし、全国学力・学習状況調査の結果が大きく向上している学校がたくさんあります。

◆間違えた問題のやり直しを毎回続けたら、説明を書く力がどんどん高まってきました。(A中学校)

◆ドリルの時間に、チャレンジ問題の答えをペアで説明し合う活動を取り入れたら、説明の仕方がだんだん上手になってきました。(S小学校)

冬休みや懇談会中の課題に最適

11月17日(月)より配信スタート！

2 **ご活用下さい！「年末年始課題帳」**

学年や教科の学習状況に合わせて・・・

○冬休みの主な課題として **“丸ごと活用”**

○市販の休み帳や受験用参考書からの課題に、

思考力を問う問題を **“チョイ足し”**

○懇談会中や1月の3連休(1/10～12)の課題として

**“日数分に絞って活用”**



「クリャ問題」「年末年始課題帳」のダウンロードはこちらから...

総合教育センタートップページ

教育情報 学びの広場

お問い合わせは 総合教育センター教科教育部(TEL 0263-53-8803)まで